様式第２号（第８条関係）

誓　約　書

海田町長

　海田町ネーミングライツ・パートナーの応募に当たり，当法人は，次の各号のいずれにも該当しないことを誓約します。なお，この誓約が事実と相違することが判明した場合には，海田町長が行う一切の措置について不服の申立ては行いません。

　⑴　地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定により一般競争入札の参加を制限されている。

　⑵　海田町及び広島県から入札の参加を制限されている。

　⑶　各種法令に違反している。

　⑷　政治性又は宗教性のある事業を行っている。

　⑸　公職にある者が代表を務めている。

　⑹　風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）で，風俗営業と規定される業種及びこれに類似する業種である。

　⑺　貸金業法（昭和５８年法律第３２号）第２条に規定する貸金業である。

　⑻　社会問題を起こしている業種又は事業者である。

　⑼　町税を滞納している事業者である。

　⑽　海田町暴力団排除条例（平成２３年条例第１１号）第２条第１号に規定する暴力団又は同条第３号に規定する暴力団員等が経営に実質的に関与している。

　⑾　民事再生法（平成１１年法律第２２５号）第２１条の規定による再生手続開始の申立てをしている又は会社更生法（平成１４年法律第１５４号）第１７条の規定による更生手続開始の申立てをしている（更生計画又は再生計画が裁判所に承認されたものを除く。）。

　　　　年　　　月　　　日

　所在地：

団体名：

代表者氏名

注意事項　応募者が法人により構成された組織である場合は，組織を構成する全ての法人がこの誓約書を提出してください。